

笑顔は1円もかからない

夜久野学園
人権講演会

元CCA江上さん語る

福知山市夜久野町高内の小中一貫校、夜久野学園（小田忍校長、134人）でこのほど、PTAと共催の人権講演会が開かれた。日本航空の元客室乗務員（CA）の江上いずみさんが、培った経験を

踏まえて、おもてなしの心の大切さを児童、生徒らに伝えた。

江上さんは慶應義塾大学を卒業後、日本航空に入社。国内線や国際線に勤務し、チーフパーサー（前任客室乗務員）も務めた。約30



客室乗務員姿で講演する江上さん

年後に退社し、筑波大、北海道教育大の客員教授を務めながら、おもてなしの達人として各地で講演活動を続けている。

客室乗務員姿で登場した江上さんは「笑顔は1円もかからないおしゃれ」と切り出し、「表情、そして相手の目を見て話すアイコンタクトも大切です」と指摘した。おもてなしをするあいさつとして、「先言後礼」を挙げ、「よろしくお願いします、などと言葉をかけたあと、お辞儀をすることを忘れてはならない」とも伝えた。

障害のある人への思いやりのある対応についてでも紹介。「目が見えない人には、笑顔の見える声“笑声”を忘れず」「困っている方に、大丈夫ですかと声をかけるのは上から視線になる。何かお手伝いできることはありませんか、と話しかけた」

と振り返った。

得意の英語を交えて客室乗務員時代のようにアナウンスし、夜久野学園の発展を祈り、講演を締めくくった。

教室に戻る児童ら一人ひとりに江上さんがあいさつをして見送り、児童らも早速、実践に移し、笑顔で明るいあいさつを交わしていた。